**ウィズコロナ時代の実現に向けた主要技術の実証・導入に係る事業企画**

**下水サーベイランスの活用に関する実証事業**

**採水プロトコル**

# 採水にあたっての事前準備

|  |
| --- |
| **1-1：採水現地での事前確認事項** |
| **作成注）採水前に現地でマンホール等の状態を確認する場合、確認事項を記載すること。** |

# 採水手順

採水を行う場所として、人力で開けられるマンホールを想定して記載すること。

※提出する際には例として記載している青文字を削除し、黒字で記入すること。

|  |
| --- |
| **2-1：施設排水を際する際のフロー** |
| **作成注）作業項目として、採水場所における準備、採水の実施、採水後の洗浄、梱包、撤収等の各プロセスにおける詳細な作業内容や必要な機材を示すこと。** |

|  |
| --- |
| **2-2：採水時の対応人数、体制、所有資格等** |
| **作成注）**A4１ページ以内**で、調査の実施体制について、責任者の氏名・役職、従事者の役割分担、従事者数、内・外部の協力体制等を図表にまとめ、調査に従事する者の業務（本調査に関連する業務）の実績、本業務に関係する能力の資料、資格等を具体的に示すこと。業務実績、能力の資料、資格等については必要に応じ参考資料を添付すること。** |

|  |
| --- |
| **2-3：採水方法、予定採水量、検体の輸送方法** |
| 作成注）下記項目についてA4１ページ以内で示すこと。  **（１）採水方法**  作成注）予定している採水方法を具体的に示すこと。トラップサンプリング、グラブサンプリング両方を実施可能である場合には、両方について、その方法を具体的記載すること。  トラップサンプリングを実施する場合には、採水にかかる機材の設置概念図を示すこと。また、サンプラーの大きさ、構造、素材、強度がわかるように写真等を用いてサンプラーの品質確保のための説明を記載すること。予定する採水方法について、応募事業者における年間の採水回数等実績も併せて記載すること。  **（２）検体の輸送方法**  作成注）予定している検体の輸送方法について示すこと。また、輸送におけるバイオセーフティ確保の対策について具体的に示すこと。 |

# 安全配慮について

|  |
| --- |
| **3-1：採水時等における排水施設設備等に対する安全配慮措置** |
| 作成注）A4１ページ以内で、採水時等において施設側への影響を与えぬように作業を行うにあたっての安全配慮措置（バイオセーフティ対策を含む）について具体的に記載すること。 |
| **3-2：その他** |
| 作成注）A4１ページ以内で、準備、輸送、検査等の各工程における安全配慮措置（バイオセーフティ対策を含む）について具体的に記載すること。 |